

【所管事務の調査（報告）】

橘処理センター建設工事の進捗状況について

資料1 橘処理センター建設工事の進捗状況について

環 境 局

橋処理センター建設工事の進捗状況について

1 報告要旨

新型コロナウイルスの世界的まん延の影響により、半導体部品が不足している状況です。このような状況の下、橋処理センターにおいても竣工に向けて、工事を進めています。しかし、現状、半導体部品等の調達状況が悪化しており、契約工期での完成が困難との見通しになりましたので、現在の状況と今後の対応について、御報告いたします。

2 建設工事概要

(1) 工事名

橋処理センター建設工事

(2) 工事場所

川崎市高津区新作1丁目1787番3ほか

(3) 契約金額

32,184,000,000円

(4) 契約工期

平成29年12月19日～令和5年9月29日

(5) 請負者

三菱・大成建設共同企業体

代表者 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社

構成員 大成建設株式会社

(6) 工事内容

- ・ 土壌汚染対策
- ・ 地下構造物解体撤去
- ・ ごみ焼却処理施設建設
- ・ ミックスペーパー資源化処理施設建設

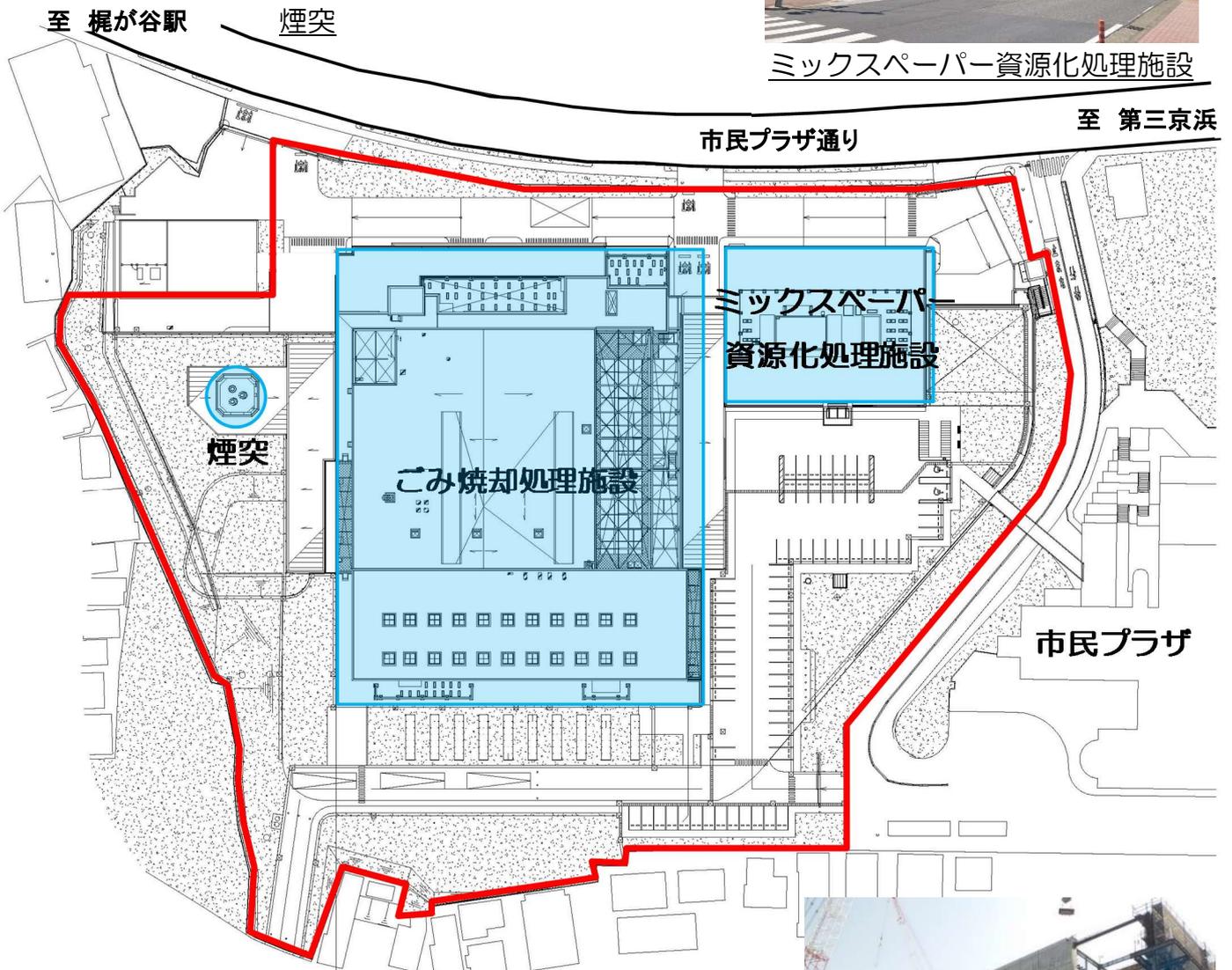
項目		計画
ごみ焼却処理施設	処理能力	600t/日(200t/日×3炉)
	処理方式	焼却方式(ストーカ式)
	煙突高さ	100m
	エネルギー回収率(発電能力)	21.5%(14,000kW程度)
ミックスペーパー資源化処理施設	処理対象	ミックスペーパー
	処理能力	45t/日(22.5t/日×2ライン)

(7) 建設工事工程表

	平成31年 令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
土壌汚染対策	←→				
地下構造物 解体撤去	←→				
建設工事		←→			
試運転					R5.4月 引渡 (R5.9月末)

(8) 現在の建設工事状況

全体配置図



各工程の進捗は、概ね当初の予定通り進捗しています。



ごみ焼却処理施設

3 新型コロナウイルス感染症による工事の遅延

(1) 工事請負業者からの報告

令和4年5月16日付で三菱・大成建設共同企業体から「橋処理センター 引渡し納期遅延について」の報告がありました。内容の抜粋は次の通りです。

遅延理由と引渡し納期について

- 昨今の新型コロナウイルスの世界的まん延により、物流の混乱が生じております。昨年頃から特に半導体をはじめとする電用品関係について、世界的に需要がひっ迫しており、国内においても供給が追いつかない状況が継続しています。
- 本工事において、当初の試運転開始時期までに、特にプラント機器の据付を完了させることが困難となり、今回の遅延の判断をせざるを得ない状況となったものです。
- 引渡し納期が、令和5年9月末日から令和6年3月末日になり、約6か月程度の遅延となります。

(2) 半導体不足の影響

半導体部品（主にインバータ、シーケンサと呼ばれる電子部品）は、プラントの運転に欠かせない制御部品であり、送風機や灰などを搬送するコンベアをはじめ、多くのプラント機器で使用されています。インバータは、電動機の回転数制御に、シーケンサは、プラント機器の制御全般に使用されています。そのため、半導体部品が不足する状況では、プラント機器の製作に影響があります。

ア 不足している半導体部品一覧

部品名称	必要部品数量	遅延する部品数量
インバータ	384	66
シーケンサ	796	384
タッチパネル	8	3
合計	1188	453

イ 影響が予想されるプラント機器一覧

設備名称	必要設備数量	遅延する設備数量
特高受変電設備	6	1
高圧配電盤	21	1
変圧器盤	14	0
低圧主幹盤	6	0
現場制御盤	167	21
合計	214	23

4 今後の対応

- 今回の橋処理センター引渡し納期遅延の報告を受け、半導体部品不足による建設工事工程の遅延について、国の通知を踏まえ、適切に対応してまいります。

国土交通省からの通知（令和4年3月18日付）

「新型コロナウイルス感染症に係るまん延防止等重点措置に関する公示を踏まえた工事及び業務対応について」の要旨は、次の通りです。

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により工事が施工できない場合は、**契約約款の「不可抗力」**に該当
- ・ 受注者は、発注者に**工期の延長を請求可能**
- ・ 工期の延長に伴い**増加する費用**については、**発注者と受注者が協議して決定**

- 引続き、三菱・大成建設共同企業体と連絡を密にして、半導体部品の供給情報の収集や関係部署との情報共有・連携を図り、ごみ処理計画や他の工事への影響などの課題を整理した上で、今後の対応を検討し、市の施策や安定した廃棄物処理に影響を与えないように調整してまいります。また、費用についても工事請負業者と協議し、今後、必要な手続きを行ってまいります。